

日本鐵鋼協會第24回講演大會講演次第

會 場 神戸市神戸區海岸通1丁目16番地 神戸商工會議所

第一日 昭和15年10月17日(木祭) 午前9時開會

第二日 昭和15年10月18日(金曜)

午前9時開會

開會の辭

實行委員長

講演午前の部

講演午後の部

(○印は講演者)

時間割	標 題 並 に 講 演 者
時分 時分	
9.10~9.30	1) 汽罐用鋼管の熔接に関する研究 第1報 酸素アセチレン熔接に就て 住友金屬工業會社鋼管製造所 工學博士 絹川武良司君 ○大森仁平君
9.35~9.55	2) 電弧熔接に於ける高炭素鋼の熔接性 大阪帝國大學助教授 ○工學博士 岡田 實君 " 助 手 榊 時美君
10.00~10.20	3) 再び電氣鐵飯に就て(主として變 壓器用鐵飯) 川崎重工業會社製飯工場 工學士 中島道文君

10 分 休 憩

時間割	標 題 並 に 講 演 者
時分 時分	
9.00~9.20	20) タービンローターシャフトの鍛造 に就て 日立製作所 工學士 野村丈夫君
9.25~9.45	21) 特殊鋼鍛造品の過熱に依る結晶粒 の成長 大同製鋼株式會社 ○工學博士 錦織清治君 工學士 淺田千秋君
9.50~10.10	22) Ni, Cr, Mo 鋼の過熱に関する 研究(幻燈用) 日本特殊鋼株式會社 工學士 出口喜勇爾君
10.15~10.35	23) 鋼中に於ける水素の擴散に就て 日立製作所安來工場冶金研究所 工學士 芥川 武君

10 分 休 憩

10.35~10.55	4) 低炭素高速度鋼に就て 愛知時計電機株式會社 理學士 門間改三君
11.00~11.20	5) 高速度工具に関する研究 第4報 吳海軍工廠製鋼實驗部 工學士 堀田秀次君
11.25~11.45	6) 或る種の合金鋼の耐高溫性に就て 海軍技術研究所 海軍技師 足立次郎君
11.50~0.10	7) フリーカッティング鋼の性質種類 及其用途 日本鋼管株式會社 工學士 森山達郎君

10.45~11.05	24) 6% WC-Co 硬質合金の組織と切 削能力に就て(幻燈用) 住友電氣工業株式會社研究部 工學士 小川弘二君
11.10~11.30	25) 高速度鋼の基礎的研究 住友金屬工業會社鋼管製造所 工學士 俵 隆治君
11.35~11.55	26) 鋼の Austenite 結晶粒度に就て 三菱重工業株式會社長崎製鋼所 理學士 河合正吉君
0.00~0.15	27) 出銑溫度の測定結果に就て 日本製鐵會社八幡製鐵所研究所 理事 理學博士 海野三朗君

書 食

講演午後の部

1.00~ 1.20	8) 製鉄用 コークス原料炭の整備に就て 日本製鐵株式会社廣畑製鐵所 綾 部 先君
1.25~ 1.45	9) 鑄鐵の燒鈍に関する研究 (I) 川崎車輛株式会社研究課 ○工 學 士 高 瀬 孝 夫君 " 西 田 敬 太君
1.50~ 2.10	10) 鑄鐵の強さ (幻燈及活動寫眞映畫) 理 化 學 研 究 所 工 學 博 士 黒 田 正 夫君
2.15~ 2.35	11) オーステナイト鋼の熱膨脹 九州帝國大學教授 工 學 博 士 井 上 克 巳君

10 分 休 憩

2.50~ 3.10	12) 超々デュラルミンに就て 東京帝大教授航空研究所々員 工 學 博 士 石 田 四 郎君 東京帝大航空研究所 ○工 學 士 田 尻 秀 男君
3.15~ 3.35	13) マグネシウム合金 (OZM) 板の壓延に就て 航 空 研 究 所 員 工 學 士 麻 田 宏君
3.40~ 4.00	14) クロム-モリブデン鋼板製造に於ける擴散加熱の結果に就て 川崎重工業會社製鐵工場 工 學 士 今 井 光 雄君
4.05~ 4.25	15) 鐵鋼にアルミニウムを被覆せしむる一方法 大阪帝國大學教授 ○理 學 士 高 橋 清君 中島航空金屬會社 工 學 士 寺 島 元 三 郎君

10 分 休 憩

4.40~ 5.00	16) 特殊鋼の低温燒戻に就て 特殊製鋼株式會社研究所 工 學 士 山 中 直 道君
5.05~ 5.25	17) 特殊鋼の等温變態に就て 三菱重工業會社長崎製鋼所 理 學 士 河 合 正 吉君
5.30~ 5.50	18) 鹽素法に依る鋼中の非金属介在物の定量法 日本特殊鋼株式會社 理 學 士 森 脇 和 男君
5.55~ 6.15	19) 燒入用冷却劑に就て 第1報 海 軍 技 術 研 究 所 工 學 博 士 造 兵 少 佐 俵 信 次君

書 食

講演午後の部

1.00~ 1.20	28) 製鋼過程に於ける鋼の水素含量の變化 第1報 住友金屬工業株式會社製鋼所 理 學 士 柳 澤 七 郎君 ○工 學 士 宮 内 弘 平君
1.25~ 1.45	29) 製鋼に於ける Al の添加に就て 神 戸 製 鋼 所 工 學 士 大 澤 隆 三君
1.50~ 2.10	30) 鹽基性電氣爐の脱磷並に脱硫に関する實驗 日 立 製 作 所 工 學 士 槍 垣 達君
2.15~ 2.35	31) 脱酸鋼の珪素含有量に就て (幻燈用) 日本製鋼所室蘭製作所 太 田 雞 一君

10 分 休 憩

2.50~ 3.10	32) 燃焼法による加熱に於ける爐況調節の自在性 神 戸 製 鋼 所 工 學 士 梅 澤 光 三 郎君
3.15~ 3.35	33) 乾濕水素による鋼の脱炭に就て 東北帝大金屬材料研究所 持 田 德 彦君
3.40~ 4.00	34) 鋼の反滓色の研究 (續報) 日 產 自 動 車 株 式 會 社 研 究 部 工 學 士 吉 城 肇 蔚君
4.05~ 4.25	35) 冷間引拔鋼棒の研究 第1報 冷間引拔炭素鋼棒の殘留歪の X 線的 研究 陸軍航空技術研究所 陸軍航空兵中佐 工 學 士 高 瀬 孝 次君 ○ 中尉 工 學 士 亙 理 達 郎君

10 分 休 憩

4.40~ 5.00	36) ニュウカレドニヤ鐵鑛石より含ニツケルクロム鉄鐵製造試驗 日本鋼管株式會社技術研究部 ○ 工 學 士 藤 原 唯 義君 工 學 士 根 守 侃君
5.05~ 5.25	37) 高周波電擊製鍊法に就て 日本高周波重工業株式會社 工 學 士 茂 木 吉 治君
5.30~ 5.50	38) 砂鐵の製煉に就て 東北帝國大學教授金屬材料研究所員 理 學 博 士 岩 瀬 慶 三君
5.55~ 6.15	39) 磁硫鐵鑛の利用開發 京 都 帝 國 大 學 教 授 工 學 博 士 山 田 賀 一君